

2023年

2
月号

神戸徳洲会病院月刊通信

こべとく通信

ドクターズコラム
その18

\ 独身貴族 /

西川先生の諸国食べ歩記③「人生最高の一杯」



外科 医師

にしかわ たつや
西川 達也

雪が降る夜道を歩いていると思い出すことがある。今回は、東大病院にいた頃のお話。東大病院は全国に関連病院を持つため、若手は応援や研修・研究・学会などで様々な所に飛ばされる。その日は札幌にいた。予定が早く終わり夕食を取ろうとラーメン屋を探していた。ラーメンは即席かつ安価にその店スペシャルティが食べられるので、暇無し金無しの若手にはありがたい食べ物だ。札幌ラーメンといえば味噌、その最高峰は札幌「すみれ」だ。博多「一風堂」と双璧をなす名店で、新横浜ラーメン博物館ができた時、100回以上口説き続け漸く出店が叶ったという逸話がある。札幌雪祭りを横目に、すすきのネオン街を通り、中の島へ。たかが30分と電車代をケチって歩いたのが悪かった。外は氷点下・極寒の世界。身も凍る寒さとは正にこのことだ。凍死寸前で暖簾をくぐる。さいの目切りのチャーシュー・もやし・玉葱を生白味噌とニンニクで炒め、魚介と野菜の旨みを抽出した豚骨清湯と合わせた超濃厚スープと、食べ応えのある中太縮れ麺が絶品だ。一口嚼る、「熱っ！」やけどした。良く見るとスープの上にはラード(油)が膜を張り激熱を保っている。極寒の地ならではだ。汗だくになり、身も心も生き返った。外に出ると吹雪が心地良くさえ感じる。まさにサウナの「整う」感覚だ。

数年後、福岡に「すみれ」が出店すると聞き食べに行った。本店と変わらぬ味だが何か足りない。福岡は冬でも暖かいため醍醐味である寒暖差を楽しめないのだ。更に福岡ではラーメンを^{しめ}めに食べる。中洲の屋台を梯子し、玄界灘の新鮮な魚介やアルコール度数の高い焼酎を大量に食した後では、魚介の味や味噌の塩味、大ボリュームが逆効果になってしまうのだ。「身土不二」という言葉があるが、例え一級品でも、その土地の風土や人々の生活習慣を無視しては成り立たないということか。2年後、当院は新病院となる。最新設備と最高技術を誇る一流の病院となる予定だが、それだけでは駄目なようだ。地域に根ざし地元で愛され神戸・垂水と共に歩む病院でもなければならぬ。是非、期待して頂きたい。

ちなみに、私のお勧めは、塩も札幌「すみれ」、豚骨は博多「一風堂」、つけ麺は東京「六厘舎」、激辛は東京「蒙古タンメン中本」だ。醤油は目下調査中である。

こべとくBABY

12月28日産まれ
男の子

♡ お母さんからのメッセージ ♡

慣れない土地、初めての出産で色々と不安な中、先生、助産師の皆様のお陰で無事出産でき、また、その後の入院生活においても大変よくしていただいたので心細さを感じる事なく過ごせました。本当にありがとうございました。

1月1日産まれ
男の子ご出産、
おめでとうございます♡1月18日産まれ
女の子

♡ お母さんからのメッセージ ♡

6年ぶりの赤ちゃんです。元気いっぱいのお兄ちゃんに負けないうくらい元気な女の子に育って行ってね！

当院の送迎バス（垂水駅 ⇄ 神戸徳洲会病院）

垂水駅西口 発 (神戸徳洲会病院行き)		ウエステ垂水		神戸徳洲会病院 発 (JR・山陽垂水駅行き)	
午前 09 時台	9:30	乗車場	バス	午前 09 時台	9:15, 9:45
10 時台	10:00, 10:30	駐輪場		10 時台	10:15, 10:45
11 時台	11:00, 11:30	山陽垂水駅		11 時台	11:15, 11:45
12 時台	12:00	JR垂水駅		12 時台	12:15

日程：月曜～土曜の午前中 対象：当院の患者様、患者様のご家族様 ※「垂水駅⇄当院」の直行便

新病院OPEN予定！

垂水体育館・養護学校跡地に開設予定

